

七中教育を更に充実したものに

先日の学校評価アンケートには、多くの保護者の皆さんにご回答いただきありがとうございました。右はその結果を、昨年と比較したものです。(内容は一部抜粋しています)

上段の学習に関する項目については、本校職員の学習指導について、一定の評価をいただいております。しかし、現在の学力から見ると、まだまだ改善する必要があると感じています。家庭学習の充実と併せて、しっかり対策をとっていききたいと思います。

次に、生徒の心の教育については、特に「あいさつ」について課題意識を持っておられる方が多かったです。学校でもあいさつの大切さについては、ことある毎に話しておりますが、十分に指導できている状況とは言えません。引き続き、生徒会とも連携しながら根気強く指導していきたいと考えています。保護者の皆さんのご家庭でのご指導もよろしくお願いします。

項	内容	R3	R4前	R4後
1	わかる授業・学力向上	82.3%	82.8%	85.9%
2	熱心に生徒の指導	84.7%	89.8%	92.9%
3	生徒の努力や能力の評価	85.1%	87.4%	90.5%
4	生徒の良さの発見、理解	87.8%	87.2%	94.1%
5	ルールやマナーを守る態度の育成	91.5%	89.6%	89.3%
6	すすんで挨拶ができる指導	81.6%	86.3%	79.1%
7	思いやり感謝の心の育成	89.5%	89.5%	91.6%
8	いじめ差別のない学級や集団	84.0%	81.5%	83.3%
9	体育大会等の学校行事の充実	94.8%	89.9%	89.5%
10	生徒の体力の向上を図る	79.6%	88.8%	82.6%
11	適正な部活動の組織と運営	84.8%	88.0%	91.5%
12	掃除が行き届き美しい環境の整備	97.9%	98.9%	94.1%
13	保護者や地域の相談に適切に対応	89.8%	92.2%	92.7%
14	電話や訪問者への適切な対応	92.7%	95.9%	94.1%
15	家庭地域との連携協力	91.6%	92.8%	94.0%
16	各種便り等で学校の様子をお知らせ	90.9%	92.0%	87.2%
17	七中に、子どもを通わせて良かったと思いますか		89.1%	94.2%

そして何よりうれしかったのが、「先生達は、子どもが努力していることや子どもの良さを理解してくれている。」「七中に我が子を通わせて良かった。」と感じてくださっている保護者の方が沢山おられることです。このことは、子ども達と私たちが信頼関係を築く上で、大変大きな後ろ盾になりますし、私たち学校職員にとって大きな励みになります。

今後も、保護者の皆さんと連携しながら、子ども達の成長を支えていきたいと思います。沢山の貴重なご意見ありがとうございました。

七中生の活躍です

毎回、沢山の本校生徒の活躍を紹介できて、大変うれしく思います。今回は、作文の入選等もありました。

受賞者の皆さんおめでとうございます。

<全国中学生人権作文コンテスト熊本県大会>

★人権擁護委員協議会長賞

3年 山口吏愛奈さん

★入選 2年 長尾香峯凜さん

1年 藤吉和奏さん

<西日本読書感想画コンクール>

★努力校賞 八代市立第七中学校

<八代市人権作品>

★佳作 2年 黒木璃珠さん(ポスターの部)



がんばれ！山本宗壘さん

本校2年生の山本宗壘さんが、第19回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会に、熊本県代表選手として出場することが決定しました。

宗壘さんは、本校の野球部に所属しながら、クラブチームでソフトボールにも取り組んでおり、今回、努力の成果が実り、晴れて熊本県代表選手となりました。

全国大会では、熊本県の、また七中の代表として、精一杯頑張っしてほしいと思います。

期日：令和5年3月26日～

場所：熊本県益城町総合G

参加者：各都道府県代表48チーム

